

# かすみがうら

第231号  
 <毎月1日発行>  
 ■ 発行所 ■  
 霞ヶ浦医療センター  
 かすみがうら編集局  
 〒300-8585  
 土浦市下高津2-7-14  
 Tel : 029-822-5050  
 Fax : 029-824-0494  
 E-Mail & WebSite  
 201-kasumi.main@mail.hosp.go.jp  
<https://kasumigaura.hosp.go.jp/>



## 新年度の ご挨拶

△院長△

△鈴木 祥司△



記録的な大雪は北国では、  
 春が訪れ間に日本中  
 があつても、いつも通  
 が季節はめぐり、桜の花  
 が開花します。

東日本大震災の発生  
 から一年、新型コロナ  
 ナが感染のパンデミック  
 以上が始まってから二年

そして、テクノロジーが  
 情報共有できるこの  
 時代に、近代国家の本  
 当に戦いが起きている  
 私たちは想像してはな  
 けな

平和な日常を享受でき  
 幸せなことが、どれだけ  
 世界中で皆が考えさせら

す。世に代り、思いま  
 こと、やるべきことは  
 まざまです。

職員は、国立病院機構  
 生活を医療の専門家と  
 命です。

また、筑波大学の県南  
 臨床・教育・研究に邁進  
 していきます。

これからの霞ヶ浦医療  
 センターをよろしくお願  
 いたします。

## 副院長 就任のご挨拶

△産婦人科△

△新井 ゆう子△



二〇二二年四月一日よ  
 副院長を拝命致しまし  
 た。新井ゆう子と申しま  
 す。西田名誉院長にお声

この間、医療を取り巻  
 く環境は、いろいろな  
 状況に陥ることもあ  
 りました。心がかけて  
 つなごうと、心がかけて  
 つなごうと、心がかけて

今までは産婦人科の中  
 心者としての役割を  
 任せていただきました。  
 今後は、産婦人科の中  
 心者としての役割を

鈴木院長のもと、スタ  
 ッフと一緒により、良  
 治療を提供できると  
 思います。

今後、現場での日々  
 診療も大切にして、全  
 副院長として、業務を

致し、業務を全  
 う副院長として、業務を  
 う副院長として、業務を  
 う副院長として、業務を



## 統括診療部長 就任のご挨拶

△呼吸器内科△

△菊池 教大△



この度、統括診療部長  
 を拝命いたしました。菊池  
 教大(きくちのりひろ)

震災の年の五月に当  
 へ赴任した。一年の月  
 ました。

赴任した。現在の筋力  
 低下、高齢など、進み  
 かなつてしまいましたが、  
 なつてしまいましたが、

この間、呼吸器科として  
 治療など呼吸器診療を  
 治療など呼吸器診療を

また、院内の素晴らし  
 つれた。COVID-19の  
 診療も多くの経験しまし

苦しむ患者さんも多く  
 のある仕事です。やりが  
 のある仕事です。やりが

患者さん、年齢を重ね  
 なる気持ちは、概ねい  
 でなりの、概ねい

就任にあたり、地域の  
 皆様、親しいご友人、  
 優れるよう努力してい  
 と、なるよう努力してい

そして、念願の建て替  
 えをすべく、残りの切  
 と、なるよう努力してい

満開の桜の下、たたく  
 てむ新病院をいつも夢  
 ます。

より、よろしくお願いいたします

## 外科系診療部長 就任のご挨拶

△整形外科△

△青戸 克哉△



二〇二二年四月一日付  
 で外科系診療部長を拝命  
 いたしました。

二〇一四年四月に当  
 整形外科に着任し、早  
 もの、八年が経ちまし

私が医師となり、働き始  
 めたこの約二十年、自然  
 や洪水、コロナウイルス  
 新型ウイルス、その中  
 ンデミック、害と世の中

目を背け、耳を塞ぎたく  
 なるようなニュースが  
 多く流れていきます。

そんな世の中、我々  
 医療を通して様々な困

に立ち向かう方を支え  
 ていく立場にあります。

私たちが、念願の建て替  
 えをすべく、残りの切

希望と力を与え、信頼に  
 応え、期待を込めて

の言葉、心置き、当  
 の職員と共産、地域の

の職員と共産、地域の  
 の職員と共産、地域の

今後ともどうぞよろし  
 くお願いいたします。

## 総合診療科 について

△総合診療科△

△齋藤 さやか△

総合診療科は、現代の  
 専門臓器別の医療にお  
 て、患者さんのニーズを  
 患者さん、全人的医療を  
 患者さん、全人的医療を

また、地域、患者家族、  
 健康、医療にかかわる困  
 の役割も担います。

当該科では、専門診療科  
 の紹介、患者、救急患者  
 の紹介、患者、救急患者

行つて、心、救急患者  
 行つて、心、救急患者

特に、どの科を受診し、なにかの病状があるのか、という点から、かかりつけの医師に相談し、必要に応じて専門医を紹介する。

また地域のクリニックなど、必要な場合には、かかりつけの医師に相談し、紹介状をもらって受診する。

### 「カントンな話」 「治ったと思われていたB型肝炎」

外科 福永 潔

以前、肝臓は環境によって大きさが変化すると思われていた。しかし、これは肝移植という治療から分かったことだ。今回も肝移植で分かったことについてお話しします。

B型肝炎は出生時に感染するウイルス感染症で、完治しにくい。成人で感染すると慢性化する。

一九九〇年代まではB型肝炎が治ったと認識されていた。その後、B型肝炎は治らないことがわかった。

B型肝炎が治ったと言われた患者さん、肝臓移植を受けた患者さん、この薬によって、B型肝炎ウイルスが暴れだした。

現在、医学は進歩し、これまで治療が難しく、がんや自己免疫疾患と、がんや病気を抑える薬を使う治療がすすんでいます。

B型肝炎が治ったと言われた方に抗がん剤や免疫抑制剤を使うことがありますが、B型肝炎が分かっていて、B型肝炎が治ったと言われた方は注意してください。

B型肝炎が治ったと言われた方は注意してください。B型肝炎が治ったと言われた方は注意してください。

ちなみに、今はお母さんが赤ちゃんへのB型肝炎の感染は予防する。

また、二〇一六年一月よりB型肝炎ワクチンが赤ちゃんと定期予防接種に含まれることになった。

一方、それ以前に生じたB型肝炎は、血液や体液を介して感染し、慢性感染症として有名です。

### ひな祭り 行事食

栄養管理室長 石井 民子

三月三日はひな祭り。「桃の節句」ともいいます。

平安時代に病気を除くために、浮かべ酒を飲む風習が、室町時代には「桃花酒」と呼ぶようになった。

ひな人形を飾るようになり、江戸時代には、現代の雛祭りになりました。

ひなあられは、野外で食べるため、乾いた餅を砕いて持ってきた。

のがはじまりで、桃の花を飾り、邪気を払う力を表します。

現在では、ポン菓子に砂糖をコーティングした、関東風の直徑一センチメートルの、度々ある。

を食っても三色のお菓子を食べると、自然からエネルギーが湧いてくる。



● 三月三日 (木)

夕 食

- ・ ひなちらし
- ・ 天ぷら
- ・ (えび、はす、タラの芽)
- ・ 湯豆腐
- ・ 菜の花
- ・ 八朔
- ・ ひなあられ
- ・ ピーナッツ和え

### 【糖尿病教室及び減塩教室のお知らせ】

各教室は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、

当面の間、お休みさせていただきます。